

まちの話題

6月22日[Wed]

やまぐちじん や

山口仁也選手がデビュー戦でTKO勝利！



▲全日本新人王を相手にデビュー戦を勝利で飾った山口選手

後楽園ホール（東京都）で開催された「第100回オーバーヒート・ボクサーズナイト」で、スーパーフライ級に出場した山口仁也選手（多久町出身、三迫ボクシングジム所属）が、デビュー戦をTKO※勝利で飾りました。

12歳からボクシングを始めた山口選手は、大学までアマチュアボクシングで活躍し、今年3月にプロテストに合格。プロボクサーとしての一步を踏み出しました。

華々しい勝利に山口選手は「初戦を勝ててホッとしました。世界チャンピオンを目指して頑張っていきたいです。多久のみなさん応援よろしくお願いします」と笑顔で輝かせました。

※TKOとは…レフェリーが試合続行不可能と判断し、試合を止めること

7月10日[Sun]

第1回 多久二千年蓮まつり開催



▲飛び入りで参加した市民のみなさんも一緒に輪になって踊りました

聖光寺の二千年ハスゆかりのイベント第1回「多久二千年蓮まつり」（共催：二千年ハスを守る会、由紀流日本舞踊練舞会）が、多久市物産館「朋来庵」南のお火たき広場（多久町）で開催されました。

竹灯籠のあかりがゆらめくなか、趙勇氏による揚琴の演奏、由紀流日本舞踊練舞会の甲斐藍子名誉会長が創作した踊りが披露されました。市民のみなさんが踊れるようにと作られた「多久古代蓮おどり」の時には、客席からの飛び入り参加もあり、大いににぎわいました。

甲斐名誉会長は「多くのみなさんに来ていただけてよかったです。もっと蓮まつりが定着するように継続していきます」と話しました。

7月12日[Tue]

学校訪問2024で弓道体験



▲体験前に多久市弓道連盟の富増晃二会長からの説明を熱心に聞く児童・生徒のみなさん

令和6年に開催される国民スポーツ大会「SAGA2024」に向けて、情報発信と理解を深めるために県と市町が取り組む体験会「学校訪問2024」を開催しました。今年度は義務教育学校3校の児童・生徒が弓道競技会場の多久市緑が丘弓道場で、国スポについての講話を聞き、弓道を体験します。

7月は西溪校の6・7年生が体験。初めて弓道を体験する児童・生徒がほとんどでしたが、多久市弓道連盟のアドバイスを受け、楽しく取り組みました。7年生の岸川陽作さんは「弓がすごく重かったけれど、矢が的に当たると気持ちよかったです」と感想を話しました。

